

復旧・復興に向けた予算成立

問い合わせ 総務課行政係 (☎028218)

子どもを虐待から守る条例可決

2月定例会市議会は、平成31年度当初予算や平成30年度補正予算、条例の制定や一部改正など45案件が可決・同意などされ、閉会しました。

修正可決された平成31年度一般会計当初予算の総額は300億6000万円。主な事業は、災害廃棄物や家屋解体処理費用、みなし仮設住宅借り上げ料など復旧・復興関連事業に12億250万円、障がい者千五百人雇用事業に2140万円、健康インセンティブ事業に4293万円、児童虐待防止事業に411万円などとなっています。

平成30年度一般会計補正予算は、全体で10億3300万円の減額。平成30年7月豪雨災害関連事業については、執行見込みに伴い3億6640万8000円が減額されました。国の交付金を活用して、小中学校のブロック塀の改修や幼稚園の保育室の空調設備を整備するものに9052万4000円が計上されました。

条例の制定では、多様な性を認め合う社会を実現する条例、子どもを虐待から守る条例などを可決。認定こども園条例の一部改正では、園名をいじりの認定こども園とし、修正可決されました。

人事案件では、特別職政策監の中島邦夫さん、教育委員会委員の三宅眞砂子さんの任命に同意。また、人権擁護委員に福元艶子さんを推薦することも同意されました。

市民提案型事業採択団体決定

市民提案型事業に応募のあった12事業のうち、8事業が採択されました。採択団体は次のとおりです。
問い合わせ 人権・まちづくり課国際・交流推進係 (☎028242)

- 池田地区 小道の駅プロジェクト委員会**
 委員会が運営する直売所の開店2周年記念・秋の謝恩大売り出しを行う。テントを設置し、商品陳列能力の増強を図る。
- 上三輪東町内会**
 町内会で植樹帯を管理し、町内一斉清掃や有志によるボランティア活動を行う。明るく住みやすい町づくりの意識を育てる。
- 頑張っているよ！昭和**
 西日本豪雨からの一日も早い復興を願い、「昭和愛・絆」災害復興祭を7月7日(日)に開催する。6日(土)は前夜祭。
- 特定非営利活動法人 心の扉**
 ひきこもり支援と予防を目的に、音楽講演会やさまざまな体験ができる「好きなことをみつける日」を開催する。
- 備中神楽 総社中 ども神楽**
 備中の伝統芸能である備中神楽の継承と次世代育成のため、ども神楽を発足。衣装や道具、練習会場などの整備を行う。
- 総社の味を 再発見して楽しむ会**
 幻の銘菓といわれる「養老糖」を再現し、総社の新たな土産を創作。講演会の実施や和菓子職人から基礎知識や技術を学ぶ。
- 特定非営利活動法人 ほっとはあと**
 子どもの笑顔を維持する育児技術を習得する。心の基礎、体感覚を育てるワークショップや交流会などを開催する。
- 西郡地区の絆を 推進する会**
 安心して暮らせる西郡地区をつくるため、防災シンポジウムや避難訓練を実施。『西郡の歴史とくらし(防災編)』の発刊。

福祉

障がい者の働きやすいまちを目指して

障がい者千五百人雇用委員会を開催

問い合わせ 福祉課障がい福祉係 (☎028269)

平成30年度2回目の障がい者千五百人雇用委員会が3月15日、総合福祉センター1で開催されました。

委員会では、障がい者千五百人雇用事業の状況や取り組みなどについて報告。委員からは、「給与や業務内容は、その人の能力に見合ったものであるべき」、「就業面だけでなく、生活面においてもサポートが必要」などの意見が出されました。

市長は、「千五百人という数だけを目指すのではなく、障がい者の皆さんが抱える不満を解消していく。これからも障がい者に優しい市を目指します」と述べました。

また、元厚生労働省事務次官で同委員会名誉顧問の



講話する村木厚子さん

村木厚子さんが、「障がい者の『働く』を考える 私たちに何ができるか」と題して講話。障がい者に対する国の雇用対策や就労支援の動向について説明し、総社市が取り組む障がい者千五百人雇用期待を寄せました。

市の障がい者の雇用数は1019人(3月1日現在)となっています。

2019 そろじゃ吉備路マラソン

2月24日に開催された復興支援チャリティマラソン2019そろじゃ吉備路マラソンの経済波及効果額がまとまりました。全体では前年比1.12%減。県外からの参加者が増えたことやチャリティイベントを開催したことで交通費や宿泊費は増加しています。

経済波及効果額は
6億9706万9607円

直接効果 3億6260万2102円
波及効果 3億3446万7505円
合計 6億9706万9607円

費目	金額
事業費	1億1800万円
交通費	6090万800円
宿泊費	2464万円
飲食費	1億4116万502円
観光費	1500万円
イベント費	290万800円
合計	3億6260万2102円

直接効果額の詳細



問い合わせ スポーツ振興課 (☎028367)



障がい者千五百人雇用委員会



健康インセンティブ事業の受け付け